



アルビレックス新潟

守れ、ニイガタのいのち。自殺予防のための啓発活動 1/2



Story

新型コロナウイルスの影響によるリモートワーク期間中、「(2020年)4月の自殺者が前年同期比で大幅に減少」との報道がありました。多くの企業や学校などで自粛が続き、人と人とが顔を合わせない日々が続いたことが影響したのではないかと、とも付け加えられていました。自殺者の減少は喜ばしい一方で、人間関係で悩むことがこんなにも多くの自殺の原因になっていることに衝撃を受けました。アルビレックス新潟は、この問題を解決するために強くアプローチできるのではないかと、むしろ、もっとも力を発揮すべき場所なのではないかと、ひとつでも多くの命を救うことができるかもしれない。そう考えたことが、この活動のはじまりとなっています。新潟県の自殺者数は、全国ワースト上位(人口10万人当たりの自殺死亡率:2017年第6位、2018年第6位、2019年第4位)という危機的な状況が長く続いています。新潟県では、3月を自殺対策強化月間、9月を自殺対策推進月間として、自殺対策事業を集中的に実施しています。担当部局である新潟県福祉保健部障害福祉課にご相談を差し上げたのは、2020年5月。新型コロナウイルスの影響で、心の不調を訴える方が増えていることにクラブとして課題感を感じていることをお話すると、ぜひ啓発活動と一緒に取り組みたいとお話をいただきました。打ち合わせの中で、キーワードとして出てきたのは「ゲートキーパー」。自殺の危険を示すサインに気づき、適切な対応(悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る)を図ることができる人のことで、言わば「命の門番」とも位置付けられる人のことです(厚生労働省ホームページより)。ゲートキーパーを広く知っていただき、同じ想いを持った方を増やすことを目的に、クラブスタッフ・アカデミースタッフを対象とした研修会を企画しました。当初は、集合研修を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、Zoomを用いたオンラインでの研修会として実施しました。担当いただいた新発田地域振興局健康福祉環境部の中村美穂子様が「リモートという形で、人に伝えることの難しさを痛感しました」と仰られた通り、オンラインでの研修会は

初めてのご経験。事前にご用意いただいたデータを通じて実態を学び、ゲートキーパーの4つの役割「気づき」「声かけ」「傾聴」「つなぎ」を知ることができました。会の結びには、「アルビレックス新潟の皆さんが心身ともに健康であることが、私たちにとっても、子どもたちにとっても良いメッセージとなります。特に、子どもたちにとっては、憧れや目指す大人のイメージなことがあります」とお話をいただきました。クラブを構成する一人一人が、身の周りの命から守っていく意識を持つことが、周囲にメッセージを発することにつながることを強く感じさせられました。今回の取り組みは、クラブだけでなく、サポーター、パートナー企業の皆様をはじめ、多くの方々にもご理解いただきたいと考え、クラブ公式YouTubeで公開しています。2021年1月23日付けの新潟日報の紙面で、2020年の自殺者数が20,919人と2019年より750人増加(前年比3.7%増)になり、2009年以来、前年を上回ったことが報じられました。緊急事態宣言下の4、5月は減少していたものの、7月からは前年比で増加に転じていたとのこと。新潟県では、2019年よりも3人増えており、人口10万人当たりの自殺者数は20.2人で、全国ワースト6位だったと併せて報じられており、社会全体に与える影響を改めて痛感しています。アルビレックス新潟では、新潟県が自殺予防の醸成を図ることを目的として、自殺予防対策に積極的に取り組む企業・法人および団体を登録し、自殺予防対策推進宣言団体として周知する「いのちとこころの応援団」の一員として、3月に予定されている「新潟県自殺対策強化月間」に向けて、ゴールキーパーの3選手を起用したビジュアルの作成を進めています。ゴールキーパー(Goal Keeper)とゲートキーパー(Gate Keeper)には、頭文字が「GK」という共通点があること、周囲の変化に気づいて仲間に声をかける存在であること、そして「いのちを守る」「ゴールを守る」という意を込めています。「守れ、ニイガタのいのち。」を合言葉に、新潟県にあるプロスポーツクラブとして、ひとつひとつの「いのち」を大切にクラブとして、今後もさまざまな活動に取り組んでまいります。



アルビレックス新潟

守れ、ニイガタのいのち。自殺予防のための啓発活動 2/2



活動詳細情報はこちら



<https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/shougaifukushi/arubizisatuvobou.html>

<https://www.albirex.co.jp/news/59481/>

<https://www.albirex.co.jp/news/59522/>

<https://www.albirex.co.jp/news/59682/>

<https://www.youtube.com/watch?v=aziadTayOso&t=15s>

活動場所

新潟聖籠スポーツセンターアルビレッジ、
デンカビッグスワンスタジアム

カテゴリー(SDGs)／取り組みテーマ



協働者

行政

協働者名

新潟県福祉保健部 障害福祉課 いのちとこころの支援室、
新発田地域振興局 健康福祉環境部 地域保健課、
聖籠町役場 保健福祉課

